



# 地域の方々の、あたたかてゆるやかな見守りが、 「子どもたちが笑顔で暮らせるまち」をつくっています。

ほんの少し見ていてくれるだけで、ほんのひとこと声をかけてくれるだけで、人は安心できたり、心があたたかくなったりします。そんな「ちょっと気にかけてくれる人」が地域にいて、大人も子どもも、心の声を外に出すことができます。地域の方々の日々のあたたかい見守りが、「子どもたちが笑顔で暮らせるまち」につながります。



気になることがある時は、  
こちらまで相談ください！

## 生野区役所

保健福祉課 子育て支援室

☎06-6715-9024 (平日9:00~17:30)

✉ ikuno-kosodate@city.osaka.lg.jp

## 中央子ども相談センター

☎06-4301-3100 (平日9:00~17:30)

相談先は区HPでも紹介しています。



生野区では、令和2年3月に  
「生野区まちぐるみ子育て宣言」を  
行いました。

## 生野区まちぐるみ子育て宣言

生野区では、すべての子どもが笑顔で暮らせるように  
「みんなで育てるまち」をめざします。

○子どもや親が「助けしてほしい」と気軽に言える相手が、  
たくさんいるまちにします。

○子どもが健康で安心して暮らし、学びや体験の機会を  
得られる「子どもの権利が守られるまち」にします。

○生野区のいろんな団体や企業や個人が、知恵と力を  
集めて「生野で子育てする家庭」を応援します。

○お互いに笑顔であいさつをして「つながりの中で  
子育てができるまち」をつくっていきます。

みんなで育てる いくのつ子

おおきなあれ



宣言について、くわしくはこちら



問合せ ☎保健福祉課 子育て支援室 2階21番  
☎06-6715-9024 FAX06-6715-9967

急に乱暴な言葉が増えた。



どんな小さなことでもいいので、何かほめて  
あげてください。たとえば「今日の靴が  
っっこいいね!」とか。

友達との話をしなくなった。



けんかをしている場合もありますが…。  
「どうしたの?」と声をかけられる場合  
は聞いてあげてください。

遅い時間にコンビニや  
スーパーで見かけることが増えた。



保護者の方がいるか聞いてみてください。  
確認できない場合や、夜間9時以降に何  
度も見かける場合は、区役所に相談し  
てください。

おどおどしている。  
目をあわせようとしなくなった。



「おはよう」「こんにちは」などのあいさつ  
を重ねることで、自分を気にしている大人  
がいることを伝えてあげてください。

不自然なケガが増えた。



転んだり、遊んでいるときにできたとは考  
えにくいようなケガがあるときは、「どうし  
たの?」と聞いてあげてください。その時  
の子どもの表情を見ておいてください。

家に帰るのを嫌がる。



子どもの話が聞ける状況であれば、声  
をかけてあげてください。話して帰宅で  
きても気になるときは、区役所に相談し  
てください。

